

# 美浜発電所 全面緊急事態における防護措置方針（案）

令和3年10月29日

福井県災害対策本部

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### <避難対象となる住民>

関西電力㈱美浜発電所のPAZにおける、美浜町、敦賀市の全て住民を対象（施設敷地緊急事態要避難者除く）  
（対象：2市町 828人）

### <屋内退避の対象となる住民>

関西電力㈱美浜発電所のUPZにおける、美浜町、敦賀市、若狭町、小浜市、南越前町、越前市、越前町の住民は、屋内退避を実施（対象：7市町 225, 291人）

### <避難等に際しての基本的考え方>

#### 【PAZ】

- ✓ 自家用車による避難を原則とし、自家用車での避難が困難な場合は一時集合施設等から自治体等が手配するバスを使用
- ✓ 敦賀半島部の集落については、迅速な避難のため実動部隊による輸送を併用（ヘリ、船舶、高機動車）
- ✓ 避難に当たっては、安定ヨウ素剤の服用を実施
- ✓ 安定ヨウ素剤を携行していない者に対しては、緊急時配布場所において緊急配布を実施

#### 【UPZ】

- ✓ UPZについては屋内退避を実施
- ✓ 地震により自宅での屋内退避が困難である場合には、各市町が設定する指定避難所において屋内退避を実施

#### 【感染症対策】

- ✓ 感染症流行下において原子力災害が発生した場合は、感染者や感染疑いのある者も含め、感染拡大・予防対策を十分考慮した上で、防護措置を実施
- ✓ 具体的な対応は、「原子力災害における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」に従い実施  
（例：人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生対策  
車両に乗る前の検温、感染疑い者がいる場合は、車両を分けるなど）

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### <参考:原子力災害における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインより抜粋>

#### 【バス車内における対応】

- ✓ 乗車前に検温等を実施し、感染疑い者、濃厚接触者、それ以外の者のバスを別々に用意
- ✓ 感染疑い者、濃厚接触者用バスには、ビニールシート等で飛沫感染防止対策を実施
- ✓ 定席数に対して半数を目途に座席の間隔を空けるなど、運転席と各座席のゾーニングを実施

#### 【避難先の確保】

- ✓ 必要に応じ避難元市町は感染リスクを避けるため、車中泊による避難(数日間)や、親戚・知人宅等への避難について住民へ周知
- ✓ 避難先の分散化を図ってもなお避難先が不足する場合には、県内避難については、県が県有施設の活用や周辺市町との調整を行い、必要な避難所を確保
- ✓ 県外避難については、県が、関西広域連合や国に対して必要な避難所の確保を依頼

2

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### <美浜町および敦賀市におけるPAZ住民の避難先>

- ✓ 美浜町丹生、竹波、菅浜の3地区の住民は、おおい町の「大飯中学校」へ避難
- ✓ 敦賀市白木(1・2丁目)地区の住民は、奈良県生駒市「生駒コミュニティセンター」へ避難
- ✓ 自家用車で避難した敦賀市民は、拠点避難所(生駒市総合公園)においてバスに乗換え



3

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### ＜美浜町および敦賀市のPAZにおける自家用車で避難できない住民の数と集合場所＞

- ✓ 美浜町の丹生・竹波・菅浜地区の自家用車で避難できない住民(40人)は、徒歩等で一時集合施設に集まり、バスで避難先であるおおい町に避難
- ✓ 敦賀市の白木地区の自家用車で避難できない住民(2人)は、徒歩等で一時集合施設に集まり、バスで避難先である奈良県生駒市に避難
- ✓ 必要なバス台数は確保済み(感染症対策として、バスは定員の半分で運用)



- ✓ 迅速な避難のため実動部隊による輸送を併用(ヘリ、船舶、高機動車)

4

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### ＜美浜町におけるPAZ内からの避難先までの主な経路＞

- ✓ 身体的な負担を考慮し、途中で休憩をとるなど、健康に配慮した避難を実施



5

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### <敦賀市におけるPAZ内からの避難先までの主な経路>

- ✓ 身体的な負担を考慮し、途中で休憩をとるなど、健康に配慮した避難を実施
- ✓ 自家用車で避難した敦賀市民は、拠点避難所（生駒市総合公園）において、バスに乗換え



6

## 全面緊急事態（15条）における避難の防護措置方針（案）

### <輸送手段等>

- ✓ （公社）福井県バス協会を通じて、バス台数は確保済み（感染症対策として、バスは定員の半分で運用）
- ✓ 敦賀半島部の集落については、迅速な避難のため実動部隊による輸送を併用（ヘリ、船舶、高機動車）
- ✓ 避難先となる自治体に対しては、避難者の受け入れについて、既に要請済み

### 【必要なバス台数】

市町名	対象者数	必要台数
美浜町	40人	2台
敦賀市	2人	1台

7